

ご利用ください！

「お店用コミュニケーションボード」

「セイフティーネットプロジェクト横浜」(以下、「Sプロ横浜」)では、お店用の「コミュニケーションボード」と「チラシ」を作成しました。誰もが安心して暮らせる街づくりのために、多くのみなさまにご利用いただきたいと考えております。

2020年5月
セイフティーネットプロジェクト横浜

■コミュニケーションボードとは

地域には様々な障害のある人が暮らしています。自閉症や知的障害がある人の中には、言葉だけでなく、わかりやすい絵記号や写真等を用いることで、コミュニケーションがスムーズになる人もいます。Sプロ横浜では、コミュニケーションのバリアフリーを広げるため、これまでに「お店用」「救急隊用」「災害用」のコミュニケーションボードの作成および普及活動を行ってきました。

■「お店用コミュニケーションボード」と「チラシ」について

この「ボード」には、買い物の場面で使えるようわかりやすい絵記号を、「チラシ」には知的障害や自閉症のある人等とのコミュニケーションのポイントを掲載しています。

Sプロ横浜では、2005年12月の障害者週間を中心に、身近なお店へ配布するキャンペーンを行いました。障害のある人や家族、支援者が、地域のお店に訪問して配布しました。

■主催:「セイフティーネットプロジェクト横浜」

地域でセイフティーネットをつくることを目的とし、2005年7月に発足。市内の15団体・機関で構成され、当事者や家族が、自分たちの出来ることから活動していく事を大切にしながら、さまざまな障害についての理解を進めようと活動しています。

構成団体：横浜市身体障害者団体連合会、横浜市の障害者施策を考える連絡会、横浜市中心身障害児者を守る会連盟、横浜障害児を守る連絡協議会、横浜市自閉症協会、横浜市精神障害者家族連合会、横浜知的障害関連施設協議会、横浜市障害者地域活動ホーム連絡会、横浜市障害者地域作業所連絡会、横浜市グループホーム連絡会、P & A研究会カナガワ、横浜市精神障害者地域生活支援連合会、障害者自立生活アシスタント連絡会、横浜市社会福祉協議会、横浜市協 力：(公財)明治安田こころの健康財団

■連絡先：(福)横浜市社会福祉協議会 障害者支援センター

〒231-8482 横浜市中区桜木町1-1 横浜市健康福祉総合センター9階
Tel 045-681-1211 Fax 045-680-1550

横浜市 健康福祉局 障害施策推進課

〒231-0005 横浜市中区本町6丁目50番地の10
Tel 045-671-3603 Fax 045-671-3566